

令和4年2月4日

保護者の皆様へ

愛知県立半田特別支援学校長

新型コロナウイルス感染症への対応方針の変更について

立春とは名ばかりで、厳しい寒さが続きます。保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

愛知県の新型コロナウイルス感染症の陽性者は連日 5,000 人を超えており、大村知事は政府に対し「緊急事態宣言」の発出を促しています。保健所の疫学調査は、爆発的な感染者数の増加に対応しきれず悲鳴を上げています。医療における病床使用率も 50% に近づいています。

これ以上の感染拡大を防ぐために、愛知県教育委員会は、2月13日までを期限として、愛知県立高等学校と特別支援学校の部活動の全面中止を発表しました。本校では、すでに1月31日（月）から部活動を休止しております。幸いなことに本校においては学級閉鎖、学年閉鎖も今のところありませんが、県立高等学校や特別支援学校において多くの学校が一部もしくは全部の臨時休業を余儀なくされています。

最近の動向で、今までの対応と異なる新たな基準が厚労省や文科省から発表されましたので下記のとおりにお知らせします。参考にしてください。

記

1 濃厚接触者の自宅待機期間

感染者の発症日か、感染対策開始日の遅い方の翌日から7日間発症しなければ解除となる。

ここで言う感染対策とはマスクの着用や手洗い、消毒など基本的な範囲で十分である。また、解除前に別の家族の感染が分かたり、無症状だった家族が発症したりした場合は、改めてその発症日を0日目として7日間待機する。

2 健康観察の省力化

保健所は業務がひっ迫しており、重症化リスクのある感染者に重点的に対応するために、軽症者や無症状の方の健康観察を省力化する。軽症や無症状の方は、自身で健康観察をする。

3 臨時休業の期間

現行「5日から7日まで」を「5日程度」を目安として実施する。

感染爆発により、検査キットが不足しています。家族内に陽性者が出て、濃厚接触となっても無症状の場合は、行政検査を実施しない自治体もあります。新型コロナウイルス感染症への対応は、新規感染者数や医療体制の動向により、その都度対応方針に変化があります。

学校の対応については、迅速に情報を提供していきたいと思います。ご不明な点、気がかりな点があればお気軽に御相談ください。

週末は、雪が降る模様です。感染予防はもちろん、交通事故にも気をつけてお過ごしください。